

サマ一大作戦!

大人も子どもも、みんなで学びの多い夏を過ごしませんか？
みとよで体験できる、自由研究にぴったりの場所を紹介します。

8/19(土)~
9/3(日)に
成果発表展を
開催!

芸術家に合わせてアートに触れよう!

8月末まで、栗島では2人の芸術家が島民との交流を通じて、栗島芸術家村(旧栗島中学校)で制作活動を行っています。

栗島では、他にもアートが鑑賞できるので、皆さんもぜひこの機会に訪れてみてください。

▶問い合わせ 産業政策課 ☎73-3012

アート



田中 彰
Tanaka Sho

岐阜県出身の
版画家



▲釣った魚を島民と交換しています

栗島では、「波が穏やかで、瀬戸内海特有の静かな海を表現した作品を作りたい」と意気込みを話してくれました。



▲プリの木版画

田中さんは、実家が子どもの絵画教室を営んでいることもあり、小さいころから自然とアートに取り組み始めたと言います。
現在は、「海の生き物」に焦点を当て、訪れた地域で実際に釣りをした魚を、実寸大で木版画にしています。これを始めたきっかけは、海や島の魅力を他の地域に広めるために、手軽にできる木版画にしようと思ったからだそうです。

また、釣りスポットを地元の人に聞くことで、交流が生まれ、さらにその人たちがするのは「魚」の見方を聞くと、より思いの詰まった作品が出来上がります。

徳本さんは「移動する植物とミシン」をテーマに、ミシンで直接葉を縫い込む作品を制作しています。きっかけは、「ミシンは家事の『道具』というイメージを払拭したいの思いからです。また、自然の葉は本来なら土に還っていくのですが、人の手を加えることで今に留められるところに魅力を感じていると言います。」
栗島での活動を聞くと、「毎日、50〜80代の島民10人程のチームに支えられ、島で採取した葉に刺繍をしています。私がミシンで塗った葉を、島民の皆さんに手刺繍してもらい、まるで木の葉を使って文通をしているようです」と話してくれました。



徳本 萌子
Tokumoto Moeko

神奈川県出身の
アーティスト



▲島民と一緒に制作しています



▲栗島ならではのサンゴジュに刺繍

▶栗島へのアクセス方法は、17ページをご確認ください。

環境



日本初のごみ処理方法を学ぼう!

燃やせるごみを固形燃料化する仕組みを学んでみませんか？
SDGsや環境について、考えるきっかけになります。



- 日時 毎週水曜日
①午前10時~②午後1時~
③午後3時~
- 場所 バイオマス資源化センターみとよ
- 人数 4人以上から
- 申し込み 希望日の1週間前まで(先着順)
- 問い合わせ 株式会社エコマスター
☎23-6230

宗吉かわらの里で歴史を学ぼう!

瓦づくりや土器づくりなどの体験をして、古代の生活を学びましょう!

- 受付時間 午前9時~午後4時30分(月曜休館)
※月曜が祝日の場合は、火曜休館
- 入館料 100円
中学生以下、65歳以上は無料
別途材料費が必要
- 申し込み 体験には事前予約が必要
- 問い合わせ 宗吉かわらの里展示館
☎56-2301



▲粘土工作の様子

完成



歴史

各種体験の詳細はこちらから▶



公民館のイベントや講座に参加してみよう!

語学やアートなどの講座や山登りなどに参加してみませんか？
各講座やイベントの詳細は、市ホームページでご確認ください。



▲手話教室の様子



▲みとよkidsスタジオの様子

夏休みだけの開催イベントも
盛りだくさん!



▲各町の公民館
行事一覧は
こちらから

▶問い合わせ 生涯学習課 ☎73-3135

文化